

# 【共育】 第9ブロック母親委員会だより H25年度号

辻小 今林陽子 ・ 江尻小 近藤志津子

## 第9ブロック年間テーマ 共育 ～共に育つ～

静岡市の公立小学校・中学校129校の各校PTA組織の中に母親委員がいます。第9ブロック母親委員会とは、辻小、江尻小、岡小、浜田小、船越小、入江小、有度一小、有度二小、一中、二中、七中、八中の12校から母親委員が集い、研修する会です。

「共育～共に育つ～」を年間テーマとし、全体会、全体研修会、ブロックでの研修をして、お互いの学校の様子などの情報交換をしたり、母親の私達も成長したいと考え、活動をしたりしています。今年度に行った活動を御紹介致します。

### 普通救命講習 (H25.6.22)

救急事象が発生した時、救急隊が現場に到着するまでの間、その現場に居合わせた時に適切な応急手当が速やかに実施されることによって傷病者が救命される可能性が一層高くなります。今回は、AEDの装着など講習しました。

#### ★母親委員の感想

時間との戦いでとっさの判断が必要とされる事や見る聞く実践の大切さがよくわかりました。「何か手伝える事がありますか？」と行動する勇気を持っていようと思えました。

### リフレクソロジー講習会 (H25.7.2)

第9ブロック恒例のリフレクソロジー講習会を開催しました。リフレクソロジーとは、反射療法とも呼ばれ、主に足の裏の特定部位を押せば体の特定部位に変化が起こる現象を活用し、疲労の改善などをはかる療法です。家庭でもすぐ試せるマッサージの仕方、手を通して必ずその気持ちが伝わるという「心の持ち方」も学びました。

#### ★母親委員の感想

息子たちが疲れた時に足裏マッサージをするとすごく喜んでくれます。子供とゆっくり話す時間がなかったので足ツボを機会にコミュニケーションがとれました。



## 地震防災センター見学、講話 (H25.9.27)

東日本大震災からご家庭での防災意識が高くなったと思いますが、改めて東海地震に立ち向かうための知識と対策・装備の普及向上、防災意識の高揚を図り自主防災意識の活性化を考えさせて頂きました。

センターでは、地震体験や津波シアター、地震防災の講話を90分のコースで講師の先生が行ってくれました。

### ★母親委員の感想

津波から逃げるには、遠くより高くを学びました。家庭では、家具の固定が大事です。倒れた家具による怪我や逃げ口をふさがれないように家具を固定しようと思いました。

備蓄品は、一人あたり1日3リットルの水を3日分、食料も3日分など家族構成でかなりの量になります。非常持ち出し品など定期的に点検しようと思いました。

地域の防災訓練などに参加して家族で避難先の確認もしてみたいです。



## 中吉田給食センター見学 (H25.11.13)

こちらのセンターでは、いろいろな献立を考えながら安全で安心な栄養バランスのとれた給食の提供に努めていました。衛生面においても説明を詳しく聞くことができました。

### ★母親委員の感想

清潔な環境と栄養面を考えた意識の高い給食センターを見学できました。味も美味しく食べやすく工夫されているのがわかりました。



## 第9ブロック 会長・母親委員 合同研修会 (H25.11.30)

「静岡市初コミュニティスクールの概要」 講師 山下由修 江尻小学校校長先生

★子供、学校、地域の連携の大切さと難しさをわかりやすく楽しく教えて下さいました。子供たちの成長を蝶に例えて子供たちへの関わり方をお話していただきました。